

# 北海道総合福祉研究センターニュース No.44

2024.10.1

## 巻頭言

### 『太平洋ゴミベルト』という情けない名称の存在

理事長 五十嵐教行

先日、久しぶりに実家の近くの海岸を散歩したら、女性の下駄の片方を見つけた。思いがけないブツだと思ったが、海岸には打ち寄せられた数多くのさまざまな漂着物、つまり海洋ゴミを目にし、あらためて海には大量な海洋ゴミがあるのだなあと再認識した。ちなみに海洋ゴミとは、海岸に打ち上げられた「漂着ゴミ」、海面や海中を漂う「漂流ゴミ」、海底に沈んだ「海底ゴミ」の総称である。これらの海洋ゴミの内訳では、釣り糸や漁具、食品の容器やレジ袋などのプラスチック製のゴミが最も多い。このプラゴミは、世界中から毎年少なくとも 800 万トン～ 1,200 万トンが海に流出している。1,200 万トンと言われてもピンとこないので、少しわかりやすくする。1 秒間に約 380kg のゴミが流出しており、およそ 5 秒毎にゴミ収集車 1 台が集めたゴミを海にドバーッと捨てている状況だ。

ところで、海岸を綺麗にしようとして、老若男女の参加者がせっせと海岸のゴミを拾うイベントがある。終了後、主催者から「みなさんが 1 時間かけて集めたゴミの量はなんと 100 kg でしたー！」と発表、一同拍手喝采となる光景を思い出すが、現実には厳しい。1 時間かけて 100 kg 減らしたのに、その 1 時間で 1,368 トンが増えているのだ。その違いに圧倒されてしまうが、それでも減らす作業は続けなければならない。地道な作業だが、やめてしまえばさらにゴミは増えるのだ。それは終わりのない闘いのようなのだ。はたして、誰と闘っているのか、悩む。そもそも海洋ゴミはどこからやってくるのか。釣り糸や漁具は別として、実は海から遠くにある街のゴミも海へ流れ出ているのだ。街頭で捨てられたゴミは雨とともに排水溝へ流れ、川へと合流して海に流れ出る。このようにして、街から流れたゴミは海洋ごみのなんと 8 割を占めていると言われている。

さて、海へと流れ出たゴミはどうなっていくのか。1997 年にあるヨット愛好家が大量に浮かんでいるゴミ諸島？を偶然発見した。それは、ハワイとカリフォルニアの間にある世界で最もゴミが集まる海域だったのである。著名な海洋学者によって、その海域を「太平洋ゴミベルト」として名付けられたのである。その規模は日本の倍ほどの面積を持っており、多くの研究者たちがゴミが集まってくるメカニズムなどの研究に取り組んでいる。ちなみに太平洋ゴミベルトに浮かぶゴミの 94% は人間の生活から出たプラゴミが小さくなったマイクロプラスチックであるが、廃棄された漁網の存在は決して小さくはない。

自然環境に関する研究も行われており、この太平洋ゴミベルトが多く海洋生物のすみかになっていることが明らかになった。海面近くを浮遊する生物が大量に生息していたのだ。プラスチックを飲み込んだり、漁網に絡まって死んでいく生物がいる一方で、太平洋ゴミベルトが新しい生物学的ホットスポットであるのかもしれないというのだ。

「大自然」には存在せず、むしろ害でしかない「プラゴミ」が生物を育むという事実を私たちはどう受け止めたらよいのだろうか。なんとも情けなくて、なんとも皮肉な話だ。

## 「旅行先で災害にあっても大丈夫であるためのブツ」

近年、集中豪雨の発生回数が増加し、河川の氾濫や土砂の流出など日本各地で甚大な被害がもたらされています。いつでも、どこにいても、自然災害に巻き込まれてしまう危険性があります。「宿泊客や旅行客が孤立しています」というニュースは、誰もが聞きしていることでしょう。

旅行に行く際に、いざというときのための備えがあると安心です。さらに自分の帰りを待つ家族がいれば、その家族も自分に備えがあることを知っているだけで、その家族の不安は減ります。自分と自分の帰りを待つ家族のために準備しましょう。

### 1. 旅行を計画した時に一緒にしておくこと

#### ① 宿泊地や観光地周辺のハザードマップの確認

訪れる地域でどのような災害の可能性があるのか把握しておきます。避難場所の確認もしておけると「さすが！」と言われるでしょう。

### 2. 最低限の防災グッズ～かさばらずに、コンパクトにまとめられることがコツ

#### ① モバイルバッテリーと USB 充電器

災害時にスマートフォンが使えないという事態は絶対に避けたいところです。連絡がつかないと、家族が一番不安になります。充電済みのモバイルバッテリーと USB 充電器は必携なアイテムです。

#### ② 持病の薬 10 日分とお薬手帳

毎日薬を服用しなければいけない人は、手持ちの薬がわずかになると不安が増大します。10 日分の薬が手元にあると安心できます。本人服用の薬は本人仕様なので、だれとも共有できません。薬がなくなっても周囲にいる人は何もできず、見守ることしかできませんが、この環境は周囲にとってストレスフルです。

お薬手帳について、データとしてスマートフォンに保存してあるという人がいますが、万が一自身の意識がなくなった時のことを考えると、紙の手帳があれば周囲の人は助かります。ちなみに筆者は普段使っている手帳の後ろのページに処方内容のシールを貼っています。

#### ③ 飴などのお菓子

糖分補給のという意味がありますが、何と言っても自分の気持ちを落ち着かせる効果があります。筆者はミント味の飴が好みで、簡単にリフレッシュしています。容易にリフレッシュすることができることは、緊急時においてとても大切だと思います。

## 【古本屋で巡り会った本の書評】古本屋巡りの趣味が高じてつくったコーナーです……

著書名	『ダーリンは外国人』
著者名	小栗左多里（おぐりさおり）
出版社	メディアファクトリー、発行年／2002.12.28、定価 880 円（税別）

ダーリンは、ハンガリーとイタリアの血を受け継いだヒゲもじゃの男性で、語学の研究者のトニーである。著者はそんなトニーと一緒に暮らしてみても日々感じたことを二人の表情などをユーモラスな表現にしながら、軽いタッチのマンガにして自分たちの日常を描いているのである。特に言語に関する二人のやりとりを紹介したい。

ダーリンから他の外国人と「和語しりとりをして遊んだよ」と言われて、著者が「和語って、どんなだっけ？」と考え込むコマがある。まず、日本語には和語と漢語があるのだが、著者と同じく筆者もその違いまで理解してはいなかった。その説明が次のコマに書かれている。日本古来の言葉が和語で、中国から入ってきた言葉が漢語である。「一つ（ひとつ）」「市場（いちば）」は和語で、「一（イチ）」「市場（しじょう）」が漢語であるということだ。著者は「しりとりにも種類が……」と感心しながら、ダーリンのことを「語学オタクである」と言う。そんな語学オタクのダーリンが、おびたしい数のハトを目にして、「100 ぱくらい？「ぱ」でいいんだっけ」と考えて、ハッと気がつき「100 ぱと……？でしょ。ハトだけに」と言ったりもするのである。

日本語の難しさに関するコマでは、トニーから『やれああしろこうしろ』の「やれって何？」と質問をされた時の様子が描かれている。筆者は一度も考えたことがなかったが、著者は真剣に考えるのである。「えーとえーと……、言いたい事をより強調するためにぎやかしのというか、飾りの言葉……かなあ……」考え、「うちの辞書には「やれやれ」しか載っていないし、この場合「うるさく言われた」ってことね」と悩みながら誠実に答えるのだ。そんな著者に向かって、トニーはすかさず「じゃあ「ぶん殴る」ってなんで「ぶん」なのかなあー？」とさらなる質問を迫り、そらに困らせるのである。

トニーには大好きな漢字がある。それは「華」という漢字だ。初めて目にした瞬間、雷に打たれたほどの美しさを感じたということだ。書き順も気に入っていて、最後にまっすぐ縦にシューって書くところが美しいと感じるのだそうだ。

ここでトニーのジョークを一つ。「木」は1つだと「a tree」、2つだと「a grove」、3つだと「a forest」、4つだと「a jungle」となり、なんと5つは「a amazon」と言い、ブラジルの日系人が使っているらしいというので筆者に教える。漢字は、日本人の知らないところで進化しているようだ。トニーはさらに「木が6つっていうのもあるんだよ」と言う。著者が「へーなんて読むの？」と訊くと、「ろっぽんぎ」と答えるのである。著者はまんまと騙されたことで、「この口が言ったんか」とトニーの口のあたりをギリギリとつまみあげる。実は、筆者もこのジョークを職場の介護職員に言ったところ、その職員はジャングルのところで感心し、アマゾンのくだりではすでに興味をそそられており、6つのところでは食い入るように聴いていた。だから悔しがっていた。外国人ならではの漢字のジョークだなあと思う。日本語の奥深さを知り、日本語の知識のなさを痛感させられた1冊だった。

**「五十嵐理事長主催の勉強会」の案内**

五十嵐理事長が主催している勉強会について、お知らせします。

**①傾聴に関する勉強会（札幌会場、深川会場、千歳会場）**

- ・一般市民向けで、平日の日中に行っている「傾聴」に関する勉強会を行っています。よりよいコミュニケーションの取り方について学んでいます。
- ・札幌会場においては、オンラインでも受講できます。

**②福祉現場で役立つ知識の勉強会**

- ・主に福祉現場で活動している人を対象に平日の夜に行っている勉強会で、オンラインで行っています。「援助技術論」「組織におけるよりよいコミュニケーション」「援助者のための演習」「心理学の基礎」のテーマがあり、それぞれ別日程で行っています。

\* どちらの勉強会も、月に1回(90分間)の開催です。興味のある方はご連絡をくださいませ。

詳しい内容をお知らせします。

**【北海道総合福祉研究センター会員登録をお願いいたします】**

北海道総合福祉研究センターは、特定非営利活動法人として活動しています。この法人は、社会的活動の内容に賛同してくださる皆様からの会費収入と事業収入により運営いたしております。

そこで、当センターの活動主旨にご賛同いただける皆様に、正会員(個人)および賛助会員(企業・団体)のご登録をお願いいたします。

会員の皆様には、会報「北海道総合福祉研究センターニュース」や毎月発行する「おもしろハガキ」、当センター主催の各種研修・講座等のご案内をお送りいたします。理事長の五十嵐は、「傾聴」についての研究と実践活動も行っております。自分のからまった思いなど、誰かに話をしたらラクになるという体験を多くの人は持っています。ところが、いつの間にか、話のできる相手がいなくなっていることに気づき、孤独感を感じる時もあります。そういうとき、どうぞ理事長の五十嵐の傾聴を利用してください。どういう話でも、しっかり聴きます。一度お電話してみてください。お応えできると思います。

- |                               |      |               |
|-------------------------------|------|---------------|
| (1) 正会員 (個人)                  | 年会費  | 3,000円        |
| (2) 賛助会員 (企業・団体)              | 年会費  | 10,000円(1口)   |
| ※ 年会費のお支払いは、次のいずれかにお振り込みください。 |      |               |
| 北海道銀行 白石支店                    | 普通口座 | 0803475       |
| 北洋銀行 北郷支店                     | 普通口座 | 0665741       |
| 郵便振替                          | 口座番号 | 02770-1-60492 |

**【編集後記】**

私事で恐縮だが、9月8日に療養中の父が亡くなった。8月初めに、医師から「時間の問題かなあ」と説明があった。だからその日が来る前にセンターニュースなどの執筆を済ませておこうと思っていたがなかなかはかどらず、とうとうその日が来てしまった。通夜の夜、父親の祭壇の前で執筆しようとしたが、1行も書けなかった。以前の巻頭言でも書いたが、父親の棺桶にみんなで寄せ書きをしてほしいとお願いしたら、親戚は受け入れてくれて、父へのメッセージを思い思いに書いてくれた。おかげでうれしい気持ちで送り出せた。私もそうして送ってもらいたいなあと心から思った。(五)

発行日	2024年10月1日
発行者	五十嵐 教行
発行	特定非営利活動法人 北海道総合福祉研究センター 〒003-0028 札幌市白石区平和通2丁目南6-23-210
電話	090-8638-7264
FAX	011-595-7400
E-Mail	hsfkc@minos.ocn.ne.jp
ホームページ	http://www.hsfkc.org